

2019年7月29日 第284号

# 憲法共同センターNEWS

戦争する国づくりストップ！憲法を守り・いかす共同センター  
〒113-8462 文京区湯島 2-4-4 全労連会館 03-5842-5611 (FAX 5842-5620)  
http://www.kyodo-center.jp mail: move@zenroren.gr.jp

## 国民は安倍 9 条改憲を望んでいない！ 選挙後さっそく、改憲阻止のため各地で奮闘！

参議院選挙では、立憲野党と市民の共同の力で改憲勢力 3 分の 2 議席を阻止しました。選挙後のさまざまな世論調査でも「国民が安倍改憲を望んでいないこと」が明らかになっています。安倍 9 条改憲を許さないための各地の取り組みを紹介します。

### ●東京・日野

#### 参院選後インパクトある宣伝署名 34 人参加 消費税 10% ストップ、安倍改憲 NO !

日野革新懇は 7 月 28 日昼、参議院選挙の結果を踏まえ、消費税 10% ストップ、安倍改憲 NO の宣伝署名行動を日野駅、高幡不動駅、多摩平イオン前で行いました。台風一過の炎暑の中、合わせて 34 人が参加し、チラシ 212 枚を配布し、消費税ネット署名 35 筆、憲法 3000 万人署名 39 筆が集まりました。今回、「戦争をしない日本、これまでも、これからも」と書かれた東京憲法共同センターのウェットティッシュを約 300 個配布しました。



年金、消費税、憲法が争点となった参議院選挙で自民党は 9 議席の後退で単独過半数を割り、一人区で野党統一候補が 10 人当選し改憲派が 3 分の 2 を割りました。消費税 10% 中止、安倍改憲 NO の審判が示されたことも、ハンドマイクで訴えました。選挙後、最初のインパクトある宣伝となりました。(東京革新懇 mail fax ニュース No.921 より)

### ●兵庫

#### 参院選後、安倍壊憲とどうたたかうのか 全県交流会議を開催

戦争する国にする安倍壊憲を阻止するための「兵庫革新懇+兵庫憲法共同センター」主催の全県交流会議を 7 月 27 日に開催し、32 人が参加しました。和田進神戸大学名誉教授が「参院選の結果と今後の課題」をテーマに講演し、津川知久兵庫憲法共同センター代表が、①3000 万人署名は安倍暴走を打ち破る土台の活動とし、②様々な諸要求実現の運動と結びつけ、③総選挙（衆議院選挙）を展望し地域から“政治的共同（野党連合政権を地域から支える発展へ）”体制をつくろう、④秋の臨時国会で「憲法審査会を動かさない」に全力、の 4 項目を提起。「3000 万人署名は目標の 50% を突破できたのでさらに積み上げたい。大きく市民の前へ出ようと七夕パレードで『選挙に行こう、選挙で政治を変えよう』の訴えでは反響が大きかった。憲法紙芝居も 200 回以上 1400 人以上が参加、その人達の街頭行動が 60 回となっている」（新婦人県本部）他 12 人が発言しました。

(憲法改悪ストップ兵庫県共同センター週刊ニュース No.719号より)